

令和3年4月1日、全館再開オープン! クジラと三陸の海、自然環境を紹介

津波で甚大な被害を受けるも、2017年に暫定開館。2019年に台風被害を受けるも、2021年4月に全館再オープンした。クジラを通じて彼らが住む三陸の海、そして海を育てる豊かな自然環境について知ることをテーマにする自然科学博物館。マッコウクジラの実物大模型、実物骨格標本(雄・17.6m)をはじめ、海の生き物について学ぶコーナー、海と人間の共存について学ぶコーナーなどがあり、楽しく学べる。

マッコウクジラの実物大模型。
海に潜るように螺旋状スロープを下る



津波は3階相当の高さまで到達。7万点余の展示品、資料が流出した



特典

※本誌ご持参の方、1冊につき
様のみ利用可

※特典の利用には、
冊子の持参が必要
です。コピーや出力
等は対象外です。

オリジナル クリアファイル1枚 プレゼント

2021年4月完全復活しました。職員一同、
笑顔でご来館をお待ちしております。

館長 湊 敏

鯨と海の科学館



コメントの動画はコチラから



☎ 0193-84-3985

🏠 下閉伊郡山田町船越7-50-1

🕒 9:00~17:00(入場~16:30)

🎫 一般300円、高校生・学生200円、小中学生150円

📅 火曜(祝日の場合は開館、翌平日休み)、年末年始、12/1~10

🚫 有

「いわて復興支援感謝パスポート」記事見本